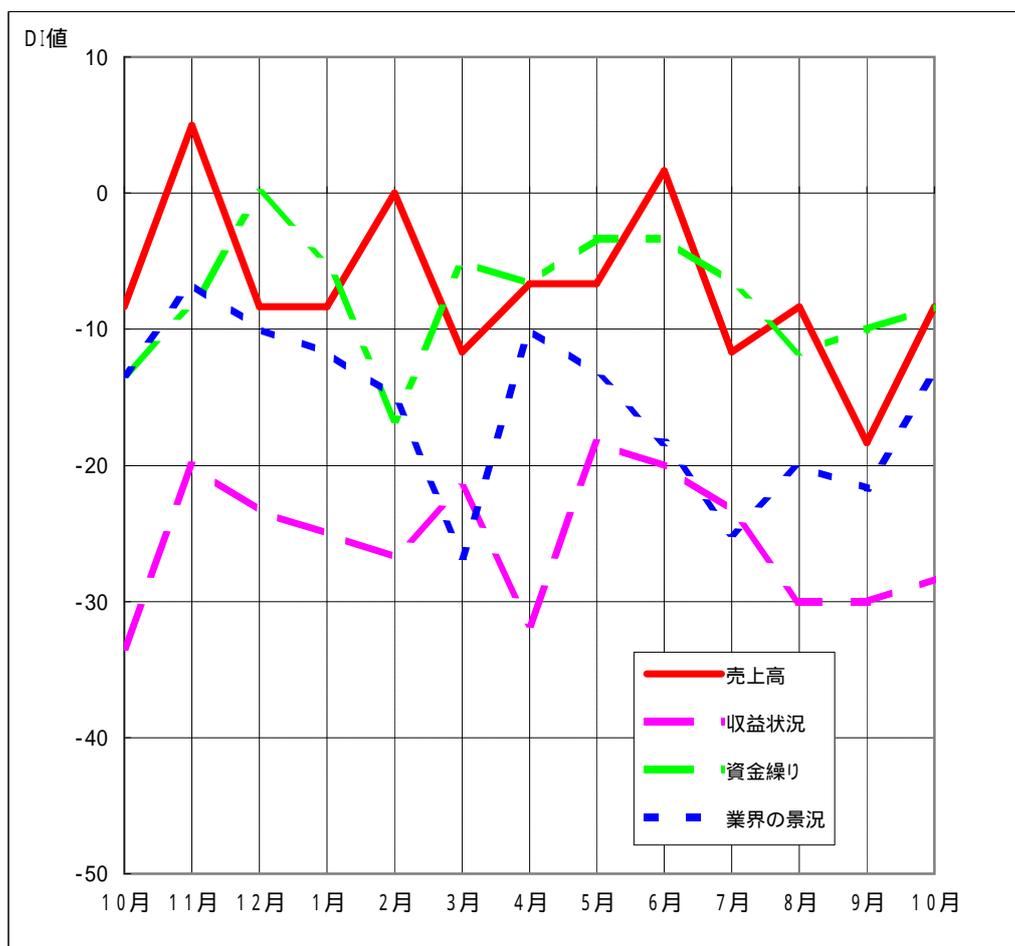


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成17年10月～平成18年10月

単位:ポイント



	H17		H18										
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
売上高	-8.3	5.0	-8.3	-8.3	0.0	-11.7	-6.7	-6.7	1.7	-11.7	-8.3	-18.3	-8.3
収益状況	-33.3	-20.0	-23.3	-25.0	-26.7	-21.7	-31.7	-18.3	-20.0	-23.3	-30.0	-30.0	-28.3
資金繰り	-13.3	-8.3	0.0	-5.0	-16.7	-5.0	-6.7	-3.3	-3.3	-6.7	-11.7	-10.0	-8.3
業界の景況	-13.3	-6.7	-10.0	-11.7	-15.0	-26.7	-10.0	-13.3	-18.3	-25.0	-20.0	-21.7	-13.3

10月のDI値をみると、前年同月より「売上高」「業界の景況」で横這い、「収益状況」「資金繰り」で好転した。「売上高」DIは前年同月と同様でマイナス1桁台を維持した。「収益状況」DIについては、5.0ポイントの改善でマイナス20%台に推移、「資金繰り」DIも5.0ポイントの改善でマイナス1桁台に推移。「景況」DIについては前年同月と同様でマイナス10%台となった。ここ3カ月の景況は、一進一退に推移している。

組合の特記事項からは、製造業では、「鉄鋼・金属」の一部で受注増との報告があるが、全般的には原材料高騰、石油価格高騰等の影響で収益は厳しいとする報告が多い。非製造業では、「卸売業」の一部で昨年の災害復旧により需要増とするが、それ以外の非製造業の多くでは、売上減等厳しい状況が続いている。

新潟県内の中小企業は、業種間・企業間で格差はあるものの、ほとんどが景気回復を実感できない状況にある。